

【添付書類】

賃借権の設定等を受ける者の農業経営の状況等
(個 人)

年間で農業に従事する日数(単位:日)

整理番号	氏名又は名称	借手(耕作者) 氏名	年齢	農作業従事日数	
権利設定等を受ける土地の面積 (A) m ²	権利設定等を受ける者が耕作又は養畜の事業に供している農用地の面積 (B) m ²	権利設定等を受ける者の主たる経営品目 (C)	権利設定等を受ける者の世帯員の農作業従事及び雇用労働力の状況 (D)		権利設定等を受ける者の主な家畜の飼育状況 (E)
			世帯員	農業専従者 (うち15歳以上65歳未満の者)	雇用労働力 (年間延べ労働日数)
農 地	農 地	梅 水稻 野菜等	男	○ 人	60 人日
採 草	採 草		女	○ 人	
			農 業 補助者	主として農業に従事する者 (○ 人)	
				従として農業に従事する者 (○ 人)	
今回借りる農地の面積 耕作者が、耕作している面積 (今回借りる農地の面積は、含まない) 権利設定等を受ける者が権利設定等を受けた後に行う耕作又は養畜の事業が、権利設定等を受ける農用地等の周辺の農用地の農業上の利用に及ぼすことが見込まれる影響 (H) 特になし 1か月間2人に手伝ってもらう場合 2人×30日=60人					

(記載注意)

- (1) 権利設定等を受ける者の農業経営の状況等の記載は、同一公告に係る計画書中、いずれかにその記載があれば、他はその記載を要しない。
- (2) (A) 欄は、同一公告に係る計画によって、賃借権又は使用貸借権の設定、移転が2つ以上ある場合には、それぞれを合算して面積を記入する。
なお、「その他」には、混牧林地、農業用施設の用に供される土地の別にその面積を記載する。
- (3) (C) 欄は、主たる経営作目を「水稻」、「果樹」、「野菜」、「養豚」、「養鶏」、「酪農」、「肉用牛」、「施設園芸」等と記載する。
- (4) (D) 欄の「農業専従者」とは、自家農業労働日数が年間おおむね150日以上のを、「農業補助者」とは、自家農業労働日数が年間おおむね60～149日の者をいう。
- (5) 賃借権の設定等を受ける者の農業経営の状況等の記載事項の全てが農地台帳により整理されている場合には、農地台帳番号○○、氏名又は名称、年齢、農作業従事日数のみの記載にかえることができる。